

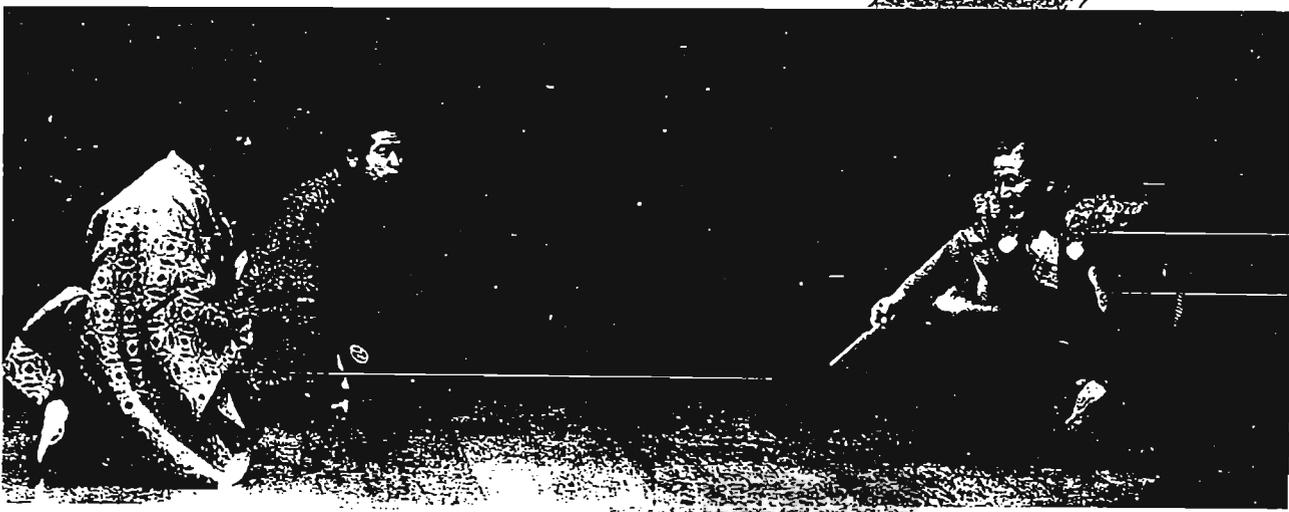
平成2年 9/1
(1990年)

発行：東京都豊島区 編集：企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111



Tokyo
International
Theatre
Festival '90

東京国際演劇祭'90



区主催参加公演「としま狂言の会」へのお誘い

10月26日(金)
12月2日(日)



第2回を迎える東京国際演劇祭'90は、池袋西口に開館する東京芸術劇場を中心に、都内の劇場文化を盛り上げる10月26日(金)から12月2日(日)まで開催されます。区は、この国際演劇祭が、文化都市「としま」を大きく輝かせることを期待し、これを積極的に後援するとともに、自主参加公演として、「としま狂言の会」を主催いたします。

同公演は、正に東西狂言界を代表する両雄の顔合わせといっても過言ではないでしょう。超近代的な東京芸術劇場を舞台に、繰り広げられる日本の古典芸能「狂言」その風刺に富んだ人間喜劇の世界、洒落な笑いの魅力をぜひ、ご鑑賞ください。

◇日時：11月26日(月)午後2時開演(30分前開場)
◇会場：東京芸術劇場・小ホール(池袋駅西口)
◇上演曲目：主な出演者「佐渡瓜」野村耕介・野村良介

表	住所	表
豊島区東池袋	〒170	1-20の10
郵便番号	03	三井物産株式会社
企画事業係		
表	住所	表
豊島区東池袋	〒170	1-20の10
郵便番号	03	三井物産株式会社
企画事業係		
表	住所	表
豊島区東池袋	〒170	1-20の10
郵便番号	03	三井物産株式会社
企画事業係		

野村万之丞
・「磁石」茂山千五郎 野村万之丞 茂山千三郎
・「博奕十王」茂山正義・野村耕介 茂山千五郎
◇入場料：2千円(全席自由)
◇定員：270名
◇申込み：往復はがきに記入例のとおり記入のうえ、9月30日(印)までにお申込ください。(消印有効)申込み多数の場合は抽選とし、区民の方を優先します。また、はがき1枚で2名分まで申込みできますので枚数は必ず明記してください。(1人で、はがき2枚以上の申込みはご遠慮ください)結果は10月15日(印)に返送します。

◇入場券の引換え：10月22日(印)14時の午前10時～午後7時区民センター2階当公社企画事業係窓口で行います。なお当日売りはありません。

◇詳細：助豊島区コミュニティ振興公社企画事業係 ☎590・53

演劇祭'90

角度から現代の光を当てる。「テキストの読み直ルを越えて創り出す多彩な舞台。刺激的体験。

Tokyo International Theatre Festival '90 東京国際演劇祭'90



祭には、海外からも11か国の参加があり、国際交流の新たな場としても期待されます。

豊島区は、この演劇祭の後援者と地元自治体の立場から、「としま狂言の会」を開催します。(詳しくは1面をご覧ください)

ここに紹介するものは、東京国際演劇祭'90実行委員会が主催する公演です。ぜひ、この機会にナマの演劇をご鑑賞ください。

『シータとハヌマン』 『無言劇』 他

アショク・チャテルジー パントマイム公演 (インド)

カルカッタ出身でインドを代表するパントマイム・アーティスト、アショク・チャテルジー。西洋生まれのパントマイムに高度な様式美を誇るインド古典舞踊の型を取り入れ、独自のスタイルを確立した。'87年優れた芸術家に与えられるサンギート・ナータク・アカデミー賞を受賞。インド国内のみならず、公演、ワークショップと世界各国で活躍し、国際的な注目を集めている。

- ◇日時 11月13日(火) ~15(木)午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由 2,800円(発売中)
- ◇日時 11月15日(木) 午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 4,000円(発売中)



『二十の小さな物語』 トリアンゲル人形劇場(オランダ)



箱の中の小さなステージ、陰影に富んだ照明、怪しげな人形たち……。一切の言葉を排した幻想的な音と光の世界で、独特の風貌の人形たちが、人生の不条理や不可思議な現象をブラックユーモアを込めて描きだす。各国の人形フェスティバル、アヴィニオン演劇祭にも参加し、幅広い上演活動を展開するトリアンゲル人形劇場。その独創的な舞台は、大人のための芸術作品として、各地で絶賛を浴びている。

- ◇日時 11月6日(火)・7日(水)午後7時
- ◇会場 北とびあー北区王子1-11
- ◇日時 11月10日(土)・12日(月)午後7時、11日(日)午後2時・午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由2,800円(発売中)



『オグーある死の儀礼』

演劇団クリベ(韓国)

韓国の小劇場を代表する演劇団クリベ。1986年釜山に設立以来、様々な実験的な試みと精力的な活動で注目を集めている。今回上演される「オグ」は、'87年の初演以来、各地で上演され大ヒット。テレビ・ドキュメントにもなり、今、韓国小劇場の中で最大の関心が寄せられている作品。韓国の伝統楽器チャンゴ(鼓)とチン(どら)の鳴り響く中、伝統的な死の儀礼をコミカルに描きだす。

- ◇日時 11月5日(月)~8日(木)午後7時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席自由2,800円(発売中)



『スリラマ・シティデヴィ』

スアサナ・ダンス・カンパニー(マレーシア)

女性舞踊家アザニン・アハムド率いるマレーシア舞踊界をリードする舞踊団。1978年の設立以来、伝説・神話に材を採った華麗な創作舞踊を次々と生み出し、衰退の一途をたどっていたマレーシア伝統舞踊に新たな息吹を吹き込むとともに、欧米など国外公演でも高い評価を得てきた。'88年アメリカ初演の「スリラマ・シティデヴィ」は、宮廷舞踊、影絵芝居の音楽、武芸の型など伝統的な様式をふんだんに取り入れ、マレーシア舞台芸術の心境地を開いた。

- ◇日時 11月23日(金)・24日(土)午後7時、24日(土)・25日(日)午後2時
- ◇会場 サンシャイン劇場—東池袋3-1-4 サンシャイン文化会館4階
- ◇料金 全席自由3,000円(発売中)

『糸地獄』

岸田事務所+楽天団

1983年に正式合併後、実験的で挑発的な実力派劇団として目覚ましい活躍を続ける岸田事務所+楽天団。「糸地獄」は、1984年劇団の第1回公演作品として上演されて以来、そのスケールの大きさ、獨創性などで大きな反響を呼んだ。座付き作家岸田理生は、この作品で第29回岸田国士戯曲賞を受賞。記憶喪失の少女の母親探しを通じて、複雑に絡まる人間模様を描き出していく。

- ◇日時 11月8日(休)~10日(土)午後7時、11日(日)午後2時
- ◇会場 練馬文化センター—練馬区練馬1-17-37
- ◇料金 指定席3,000円自由席2,800円(9月8日発売)



『X式コドーを待ちながら』

原作 川崎徹/構成・演出 木野花
脚本 川崎徹/構成・演出 木野花
出演 池田成志・つみきみほ・久本雅美・渡辺いっけい 他



オモシロCMの元祖・川崎徹と氣鋭の演出家木野花。異色の2人コンビによる新たな「コドーを待ちながら」。原作の枠組みを借りて、川崎徹の独自のコト・感覚とおかしさ、木野花の演出で自由に遊ぶ。2人のアンサンブルを存分に披露します。

- ◇日時 11月21日(休)~24日(出)、26日(月)~12月1日(土)午後7時、11月23日(金)~25日(日)、28日(休)・29日(休)・1日(出)・2日(日)午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 全席指定3,500円(9月8日発売)

『森の中の許婚者(いいなすけ)』

カリヌ・サボルタ/国立カーン・コレグラフィーセンター(フランス)



フランス現代舞踊界の若手ホープとして最も期待される1人、カリヌ・サボルタ。独自のスタイルの創作舞踊は、今、各国舞踊界の注視的となっている。1987年に才能ある新人に贈られる賞、SACD賞を受賞。'88年に国立カーン・コレグラフィーセンターの芸術監督に就任した。「森の中の許婚者」は、'88年アヴィニオン演劇祭で初演され、一躍サボルタの名を高めた作品。サボルタの持つロシアのイメージの中で、女性の内面感情を象徴的に描きだしていく。

- ◇日時 11月24日(土)・26日(月)午後7時、25日(日)午後2時
- ◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
- ◇料金 指定席3,800円 自由席3,000円(発売中)

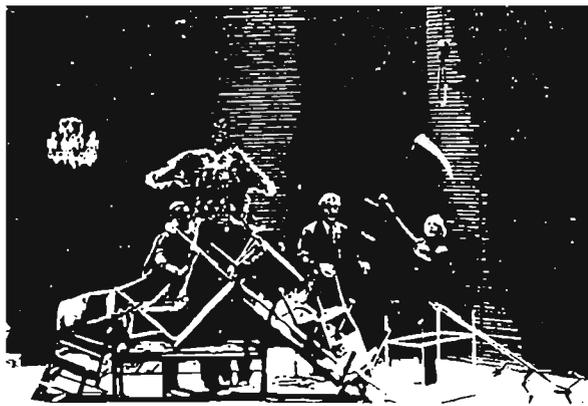
『メアリー・スチュアート』

—もしかしらわたしたちは愛しあえたかもしれない—
作=ダーチャ・マライーニ
演出=宮本亜門/出演=麻美れい、白石加代子

長身で美貌、ダンスと乗馬を愛し、劇的な人生を送ったスコットランド女王メアリー・スチュアートに麻美れい。学問を愛し、女性であることと政治家であることを見事に両立させたイングランド女王エリザベスに白石加代子。スリリングなその出会いと闘い。歴史に新たな光をあて、作者ダーチャ・マライーニは、今という時を生きるすべての女性に語りかける。

◇日時 11月6日(水)~10日(土)、12日(月)~17日(土)午後7時
11月7日(木)・10日(日)・11日(月)・14日(木)・17日(日)・18日(月)
午後2時

◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
◇料金 全席指定5,000円(9月8日発売)



『ハムレットマシン』

イ・マガツィーニ(イタリア)

ヨーロッパで今、最も強い衝撃力をもった劇作家ハイナー・ミュラーの「ハムレットマシン」。この作品は世界各国で様々な先鋭的な劇団によって上演されている。フィレンツェの劇団イ・マガツィーニは、イタリアで最も先鋭的な舞台を作り上げることができる劇団であり、日本の古典芸能にも造詣の深いユニークな劇団。1988年イタリアでこの作品を上演した際には、日本の歌舞伎役者中村芝雀を迎え、大きな反響を呼んだ。

◇日時 11月29日(休)~12月1日(土)午後7時、2日(日)午後2時
◇会場 東京芸術劇場—西池袋1-8-1
◇料金 指定席3,800円自由席3,000円(発売中)

東京国際演劇祭

古典に、歴史に、伝統に、街に、…。様々な「し」を軸に、いろんな顔が集まって。ジャン



「東京国際演劇祭'90」が10月26日から12月2日の期間、新しい文化の拠点としてオープンする、池袋西口の東京芸術劇場を主会場に開催されます。この演劇祭は、一昨年開催された東京国際演劇祭'88池袋の成果をもとに、開催会場を都内各地区に拡大して開催します。地元豊島区は「池袋演劇祭」として参加することになっており、「演劇の街・池袋」としてますますクローズアップされていくことが期待されています。この演劇

『新・東京物語』

おそろしく多面的な顔を持ち、熱いエネルギーの渦巻く「東京」。この「東京」を現代劇の世界に鋭敏に反映させるメイン企画。いま人気上昇中の意欲的な鋭鋭3劇団が、自由な発想で世下しの新作劇を競演。「東京」という「テキスト」を現代の目で創造的に読み直す。東京の2劇団に大阪の人気劇団が加わることで、「東京」に対する見方は豊かな多面性をおびることだろう。

『三人姉妹』—逃げ去る恋—

MODE

チェーホフの「三人姉妹」をベースに、MODE独自のオリジナル作品として再構成。有名な「モスクワへ、モスクワへ」という台詞を「東京へ、東京へ」と置き換え、地方の町を舞台の外から東京を見つめる。

MODEは、1987年に結成された「ちかまつ芝居」として出発。その後近松作品を離れ、メンバーも大幅に入れ替わり新たな表現を探る「MODE」に生まれ変わった。「MODEはオトナに観てもらいたい。MODEはコドモには、観てもらいたくない。」をキャッチフレーズに、新しい時代感覚をもった独自の芝居作りを行う。劇団制をとらずに公演毎に役者を募集するのもユニークなところである。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月21日(休)~23日(金)午後7時、23日(金)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



『クラウド・ランド年代記』

劇団ショーマ

東京という街は、いろいろアミューズメントに溢れていて、たぶん「夢の場所」と呼んでもいい側面をもっている。そんなフワフワとした夢のような場所に集まっては去っていく人々の姿を、年代記風に描く。

劇団ショーマは、1982年日大芸術学部演劇学科の学生を中心に結成され、小劇場演劇第4世代の旗手として注目を集める。メタ・フィクションをテーマに、「何もない空間」を「何でもある空間」に変貌させ、夢と現実をシャープにスタイリッシュに描いている。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月10日(土)~13日(火)午後7時、11日(日)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



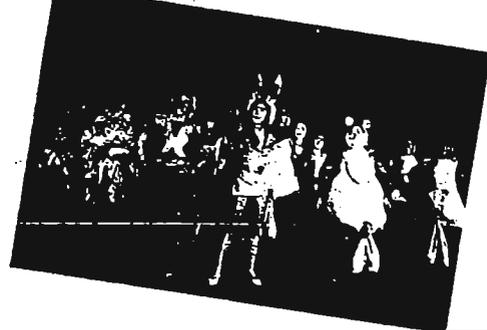
『髑髏城の七人』

劇団★新感線

時は戦国、関東はまだ無法者が闊歩する無頼の荒野だった。そこに築かれた謎の城、髑髏城。仮面の髑髏城主は関東野武士軍団を率い、悪逆非道の限りを尽くしていた。因果の糸に手揉まれて、今彼の首を狙う7人のならず者が関東荒野に集まった…

劇団★新感線は、1980年大阪芸術大学舞台芸術学科の学生により結成された。大掛かりな照明機材、大音響とナンセンスなギャグ、ヘヴィメタ・コンサートのノリは、コンサートと芝居をミックスさせた新しい感覚をもった舞台として熱い注目を集めている。(写真は演目と異なる。)

◇日時 11月16日(金)~18日(日)午後7時、17日(土)・18日(日)午後2時
◇会場 池袋西口公園テント劇場—西池袋1-8-26
◇料金 全席自由3,000円(9月8日発売)



◇東京国際演劇祭'90

東京国際演劇祭'90実行委員会主催事業として、海外6劇団、国内6劇団をご紹介します。このほかにシンポジウム、ワークショップなどを予定しています。また、都内各地で自主参加による公演が開催されます。日頃劇場に足を運ぶ機会の少ない方々、是非この機会にナマの本格的な演劇をご覧になってください。

◇チケット発売 海外劇団=発売中 国内劇団=9月8日(土)発売
◇チケットお取り扱い=都民劇場(03-572-4311)/チケットぴあ(03-5237-9999・演劇専用03-5237-9988)/チケットセゾン(03-5990-9999)/CNプレイガイド(03-257-9999)/丸井チケットガイド(03-363-9999)
◇海外劇団公演の限定スペシャルチケット2種を発売します。(但し自由席のみ。ワークショップは除く。)
通し券=12,000円(50枚限定)/ペア券=5,000円(各公演25枚限定)
◇お問い合わせ=東京国際演劇祭'90インフォメーションセンター(03-590-1091)
チケットが売り切れの場合もあります。ご了承ください。

東京国際演劇祭'90上演日程 TITF'90は、この他にも、自主参加公演、ワークショップ、シンポジウムなど、多彩なプログラムを予定

上演日程	10月		11月		12月		入場料(円)
	6	7	8	9	10	11	
クマ(韓国) Kuripe(Korea)	◎	◎	◎	◎			全席自由2,800
トリアングル形劇場(オランダ) Figuraltheater Triangel(Netherlands)	◎	◎	◎				全席自由2,800
アショク・チャテルジー(インド) Ashok Chatterjee(India)	◎						全席自由2,800 ワークショップ7,000
スアサナ・ダンス・カンパニー(マレーシア) Suasana Dance Company(Malaysia)	◎						全席自由3,000
カリーヌ・サポルタ(フランス) Karine Saporta(France)	◎						指定席3,800 自由席3,000
イ・マガツィーニ(イタリア) I Magazzini(Italy)	◎						指定席3,800 自由席3,000
『メアリー・スチュアート』 "Mary Stuart"	◎	◎	◎	◎	◎	◎	全席指定5,000
原田幸徳所十楽天團 Kishidajimusho+Rakutendan	◎						指定席3,000 自由席2,800
『X-Typed Waiting for Godot』 "X-Typed Waiting for Godot"	◎						全席指定3,500
劇団ショーマ Gekidan Showma	◎						全席自由3,000
劇団★新感線 Gekidan Shinkansen	◎						全席自由3,000
MODE(モード)	◎						全席自由3,000

池袋西口公園劇場 池袋西口公園 池袋西口公園テント劇場 池袋西口公園文化センター 池袋西口公園
●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園) ●印: マチア(池袋西口公園)
池袋西口公園テント劇場公演は、チケットに劇場番号記載。海外作品自由席は、開演90分前より公共料金にて入場整理券を発行。

東京国際演劇祭'90参加—池袋演劇祭

◇会期=1990年11月1日(木)~30日(金)

◇会場=豊島区民センター、区内各劇場

◇お問い合わせ=池袋演劇祭事務局(03-985-0960)

芝居都市宣言/いびくろ「第2回池袋演劇祭」
演劇を通じて心を交わせる国際交流の場として、一昨年「東京国際演劇祭88池袋」を大きく前進し、多くの方々の好評を得ました。
今回も「東京国際演劇祭90」に積極的に参加し、演劇の街・池袋のイメージアップと活性化を目指すため「第2回池袋演劇祭」を11月1日~30日まで開催します。
ぜひ、この機会に生の演劇をお楽しみください。なお入場券発売日は各劇場にそれぞれ異なります。

中林淳真・テレサ林
『フラメンコとギターのパベ』
中林淳真の最も得意とするフラメンコは、私たちの心に、しっかりと焼きつけています。今回は、テレサ林の協力を得、二人で共演が実現することになりました。秋のひとときをお楽しみください。
◇日時 11月30日(金)午後6時30分
◇会場 豊島区民センター文化ホール(東池袋)1、20、10
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040



酔狂館(すいきょうかん)
『桃源郷(とうげんきょう)』
果てしない夢を追って少女ゆき子はついに旅立つ。ギャンブルと運命と神様と、果ては天竺西遊記。そして最後に見たものは...劇団酔狂館第三弾、手に汗を流す興奮と涙を少し待たせたい。乞御期待。
◇日時 11月24日(土)午後6時、25日(日)午後2時・7時
◇会場 池袋小劇場1池袋2、3、5双葉ビル
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040

Tom Boys(トムボーイズ)
『100万回生きたねこ』
絵本は子どものためだけに在るのではない。いつか大人にならねばならない。大人になった子どもに、子どもだった大人にぜひ読んでほしい立体絵本です。
◇日時 11月27日(火)・28日(水)午後7時
◇会場 池袋小劇場1池袋2、3、5双葉ビル
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040

夜(よ)の樹(き)
『蠅(は)とり紙(し)』
俳諧連歌の形式を現代演劇の真昼に蘇らせた群像・胸騒ぎの二幕三十六場ノ間の劇場「ル・ピリエ」を「夜の樹」の総勢12名が輪廻転生、幽霊68校に挑む。
◇日時 11月30日(金)・12月4日(火)午後7時、1日(土)2日(日)午後3時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 2,500円
◇詳細 971-9423



池袋小劇場
『セチュアンの善人』
どうやったら善人におわりをまっとうさせられるか。よりよい結末をもとめて、私たちは「神さまの善人さかし」の劇を演じます。この世界は人間によって変えられないのでしょうか。
◇日時 11月24日(土)午後6時30分、25日(日)午後2時
◇会場 豊島区民センター文化ホール(東池袋)1、20、10
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040

NO PROBLEM
『クラウドナイン』
あんな悪いいなかたらいいな あんな悪くないいな あんないいいな あんな悪くないいな あんないいいな あんな悪くないいな あんないいいな
◇日時 11月10日(土)・11日(日)午後2時・7時
◇会場 池袋小劇場1池袋2、3、5双葉ビル
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040

劇団俳小
『橋からの眺め』
スタインベック・シスガール・ウィルソン等々、アメリカ演劇の多面性に取組んできた俳小は、今回「ア・サー・ミラー」を取りあげ、現代日本の我々の姿を逆照射するつもりである。
◇日時 11月23日(土)・25日(日)午後2時、6時30分
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 2,800円
◇詳細 971-9423



正雀芝居断の会
『引窓 与兵衛一早川の場一』
故・林家彦六師匠の遺志を継ぎ、芝居断を引継ぎ、林家正雀が、円朝の個性、人情を、62年ぶりに物入でお聞かせする。年度芸術祭受賞。
◇日時 11月12日(日)・13日(月)午後6時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 971-3348

Theatrical Base ONCE MORE(シアトリカルベースワンスモア)
旗揚げ前夜祭「役者の悪夢」他1本
平凡な一人の会計士が、異空間である舞台上に迷いこんでしまった。そこには、現実が夢か、自分自身が取り戻すべく、彼は置き去りにされた舞台上の上、舌打ちと戦いの叫びの中で、何かを覚悟していく...!!
◇日時 11月16日(土)午後7時、17日(日)午後2時・5時、18日(月)午後1時・5時
◇会場 大塚エルスホール(北大塚)2、16、9
◇料金 前売2,200円 当日2,800円
◇詳細 971-8565

カンパードミニク・ドゥ
『DOU』
ダンスより初演の「ル・ピリエ」に挑戦。
◇日時 11月28日(木)・29日(金)午後7時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 当日・前売・電話予約3,000円
◇詳細 992-0145



林千枝企画/文芸坐ル・ピリエダンス舞台公演
『別冊「おどろかろ」千枝とライブでvol.12』
ル・ピリエ版歌舞伎
今回は日舞と縁の深い歌舞伎を、ル・ピリエの空間で、カクテルに初試演。ゲストは眞屋仁の歌舞伎役者・中村歌六。
◇日時 11月27日(金)・28日(土)午後7時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 971-3348

深谷正子ダンスウング
『ランドスケープII-斜景-』
肉体の可能性を、あらゆる方向から挑み続け、一つ一つの枠を広げていく深谷正子。ル・ピリエの空間に、乳みわじれずれをキーワードに、人々の記憶に切り込み、異空間へ誘いこく。
◇日時 11月19日(日)・20日(月)午後7時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 前売2,200円 当日2,800円
◇詳細 971-3348

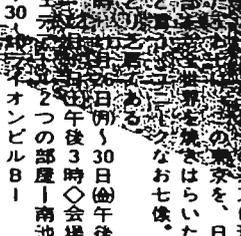
『ベラスとオザン』
この幻想世界で生きる人々の目線、神祕的な物語、作者の個性が自らの手で表現される。
◇日時 11月10日(土)午後7時
◇会場 スターシアター南池袋
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 992-0145



演劇集団なつ
『美しい季節の中で』
山奥の小さな村、たつたひとつの小学校。児童数6、その全員が6年生。そこへ東京から新任の若い女性教師がやって来た。一年は瞬くすぎて行く、美しい季節の移り変わりとともに...
◇日時 11月6日(日)・11日(木)午後7時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 前売2,200円 当日2,800円
◇詳細 971-3348

酸素工場
『XY年 Brain Doll』
人間のコピーか、新人類か。進化のゆくゆくみクロール人間が破壊後の地球を再生する?話。だがこれは、未来の出来事ではない、あらかじめ描かれてある遺伝子の記憶の点滅、脳に寄生する物語。
◇日時 11月16日(土)午後7時、17日(日)午後2時・7時、18日(月)午後4時
◇会場 文芸坐ル・ピリエ(東池袋)1、43、4
◇料金 前売2,200円 当日2,800円
◇詳細 971-3348

『世界の果ての片』
この世界で生きる人々の目線、神祕的な物語、作者の個性が自らの手で表現される。
◇日時 11月10日(土)午後7時
◇会場 スターシアター南池袋
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 992-0145



カフェアトル2つの部屋
『日舞踊公演No.58』
『お七』
お七は、日舞踊の歴史、日舞踊の文化、日舞踊の魅力を、お七を通して伝える。
◇日時 11月30日(金)午後3時
◇会場 カフェアトル2つの部屋(南池袋)1、30、17
◇料金 前売2,200円 当日2,800円
◇詳細 992-0145

詩劇「魔の井戸」
『詩劇・クワリン伝説の世界「魔の井戸」』
『パルティヤの浜辺で「クワリンの死」』
ケルト的薄明の詩人W・B・イェイツがモダンダンスの先駆者伊藤道郎のために書いた戯曲「魔の井戸」。実弟・千田是也の老練・正統な演出によって、いま蘇る幻想のクワリン伝説。
◇日時 11月23日(金)・24日(土)・26日(月)・28日(水)・12月1日(土)・3日(日)午後7時、11月23日(金)・25日(日)・12月1日(土)・2日(日)午後2時
◇会場 スタジオ200(西武百貨店8階)1南池袋1、28、1
◇料金 前売・電話予約2,200円 当日2,800円
◇詳細 992-0145



『世界の果ての片』
この世界で生きる人々の目線、神祕的な物語、作者の個性が自らの手で表現される。
◇日時 11月16日(土)・17日(日)午後6時30分、17日(日)午後2時
◇会場 豊島区民センター文化ホール(東池袋)1、20、10
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 985-2040

CHIBICCO GANG THEATER
『どって腹に穴をぬけ!!』
—THE MAN with THE GOLDEN ARM—
ニューヨーク上演禁止、ロサンゼルスR指定、東京上演劇場限定。想像を絶するショッキングなストーリー展開と2秒に一回観客を襲うギャンブルマシンガン、ハリウッド生誕100年記念、世界一面白く、
◇日時 11月14日(木)・20日(火)午後7時
◇会場 18日(日)午後2時
◇会場 シアター・グリーン(南池袋)2、20、4
◇料金 2,500円
◇詳細 983-0644

劇団総務部総務課(庶務係)
『ナイスガイ〜鳥捜査官のハリキリ事件簿〜』
2000年。地球には、悪魔の密輸で覚醒物質・U・が持ち込まれていた。密輸シンジケート壊滅作戦。特命を受けた宇宙密輸捜査官鳥と萩原だが、その捜査線上に一人の女性が浮かんだ。
◇日時 11月23日(金)午後7時、24日(土)午後2時・7時、25日(日)午後7時
◇会場 パモス青雲館(南池袋)1、13、21
◇料金 前売1,200円 当日2,000円
◇詳細 981-5402



皆さんが選ぶ! 『池袋演劇祭賞』審査員を募集中!!
対象...18歳以上の在住者...定員...40名...条件...期間中指定した3公演を観賞すること...応募...地域・年齢・性別等を考慮し、抽選により決定...申込み...住所ハガキに住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入し、「〒170豊島区東池袋1-20-10豊島区民センター内「池袋演劇祭」事務局」へ(10月15日消印有効)◇詳細...当事務局☎985-0960